

平成30年度 福祉保健部長「政策宣言」達成状況

福祉保健部長 倉 敷 博 一

○ 平成30年度重要事業

事業名	子育て支援の推進
目 標	<p>子どもに関する施策を総合的かつ計画的に推進するための「子どもに関する施策推進計画」の改定に着手するとともに、「射水市子どもの未来応援計画」に基づき、子どもの貧困対策を総合的に推進するなど、子どもの幸せと健やかな成長を図る社会の実現に取り組みます。</p> <p>また、多様な保育ニーズに対応するため、市立新湊・新湊西部保育園の統合・民営化及び認定こども園化を進めるほか、民間幼稚園の認定こども園化に向けた取組を支援します。</p>
年度末 達成状況	<p>「第2次子どもに関する施策推進計画」を策定したほか、子どもの貧困対策として、母子・父子自立支援員を2名とし、相談・支援体制の充実を図りました。</p> <p>市立新湊及び新湊西部保育園の統合・民営化及び認定こども園化に伴う「新湊うみいろこども園」の新築工事を支援するとともに、三者協議（市、引受法人、保護者）を開催するなど、事業の円滑な推進に努めました。</p> <p>あおい幼稚園及び第3あおい幼稚園は給食室を整備し、小杉東部保育園と合わせて3園が、平成31年4月から認定こども園に移行します。</p>
自己評価	<p>目標は概ね達成することができました。今後も「第2次子どもに関する施策推進計画」や「子どもの未来応援計画」に掲げる取組を推進するとともに、新湊うみいろこども園の来年4月の開園に向け、引き続き準備を進めます。</p>

事業名	高齢者及び障がい者福祉の向上
目 標	<p>本年11月開催の第31回全国健康福祉祭「ねんりんピック富山2018」に向け、様々なPR活動を展開し、高齢者の健康づくりや社会参加に向けた気運の更なる醸成を図るとともに、全国から訪れる多くの方を「おもてなしの心」でお迎えし、温かみのある大会となるよう取り組みます。</p> <p>また、高齢者や障がい児・者など、支援を必要とする方が住み慣れた地域において可能な限り自分らしい暮らしを続けることができるよう、本市における地域包括ケアシステムの更なる深化・推進を図り、誰もが互いに支え合う地域共生社会の実現を目指します。</p>
年度末 達成状況	<p>「ねんりんピック富山2018」では、弓道、パークゴルフ、健康マージャンの交流大会を開催し、全国から約900名の選手・監督が参加され、盛会のうちに無事終了することができました。</p> <p>「地域支え合いネットワーク事業」による支え合い組織は、新たに5地域で発足し、計15地域で支え合い活動が始まっています。</p>

自己評価	<p>目標は概ね達成することができました。「ねんりんピック富山2018」を契機に、健康で生きがいを持って心豊かに生活できる長寿社会づくりを推進するとともに、地域包括ケアシステムの更なる深化・推進を図り、誰もが共に支え合う地域共生社会の実現に取り組みます。</p>
------	---

事業名	健康寿命の延伸と自殺対策の推進
目標	<p>国民健康保険事業において、特定健診受診率の低い若年層が受診しやすい環境を整えるとともに、糖尿病等の重症化予防に向けた効果的かつ効率的な保健事業を推進します。</p> <p>併せて、「射水市自殺対策計画」を策定し、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指します。</p>
年度末達成状況	<p>若年層を対象に特定健診の受診勧奨を行ったほか、未受診者を対象に集団健診を実施するなど、受診率の向上を図りました。</p> <p>若年健診の未受診者を対象に、健康に関する意識啓発を目的とした「スマホ de ドック」事業を実施しました。</p> <p>また、自殺対策を社会全体の問題としてとらえ、生きることの包括的な支援と環境整備を図るため「射水市いのち支える自殺対策推進計画」を策定しました。</p>
自己評価	<p>目標は概ね達成することができました。今後も「第2期保健事業実施計画（データヘルス計画）」に掲げた目標を達成できるよう、効果検証を行いながら、保健事業を推進します。特に、生活習慣病の発症及び重症化予防に向けた取組の充実・強化を図ります。</p> <p>自殺対策を支えるゲートキーパーなどの人材育成や地域のネットワークの強化など、関係機関と連携を図りながら施策を推進します。</p>